

御嶽山における地磁気全磁力変化*

Variation of Geomagnetic Total Intensity at Ontakesan Volcano

気象庁地震火山部

Seismology and Volcanology Department, JMA

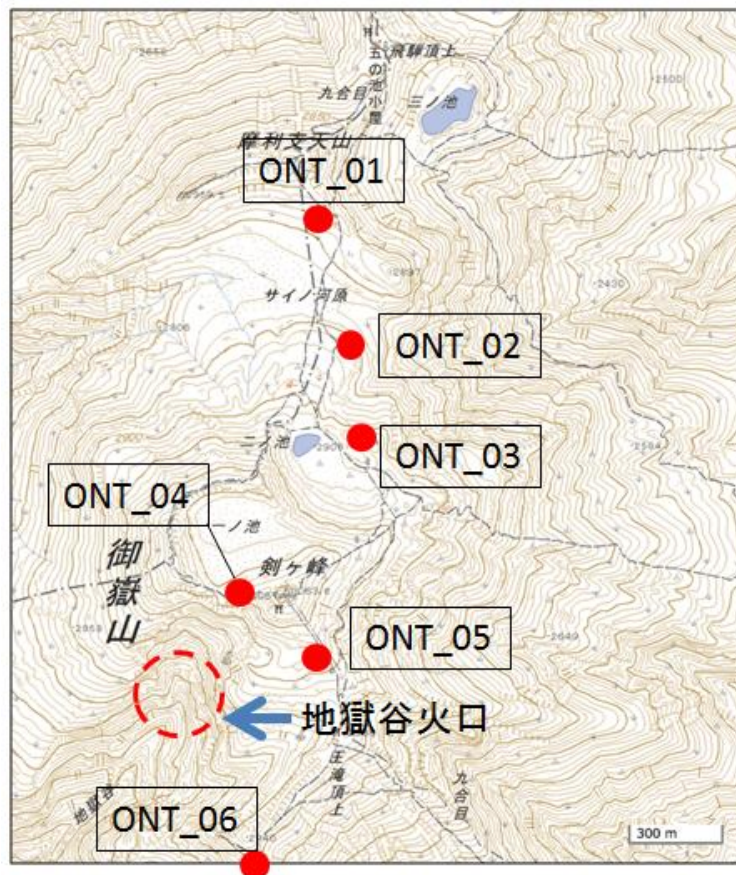
気象庁地磁気観測所

Kakioka Magnetic Observatory, JMA

御嶽山における2017年9月までの地磁気全磁力変化について報告する。

第1図に連続観測点の配置図、第2図に参照点で観測された全磁力値を基準とした全磁力連続観測点の全磁力差変化を示す。

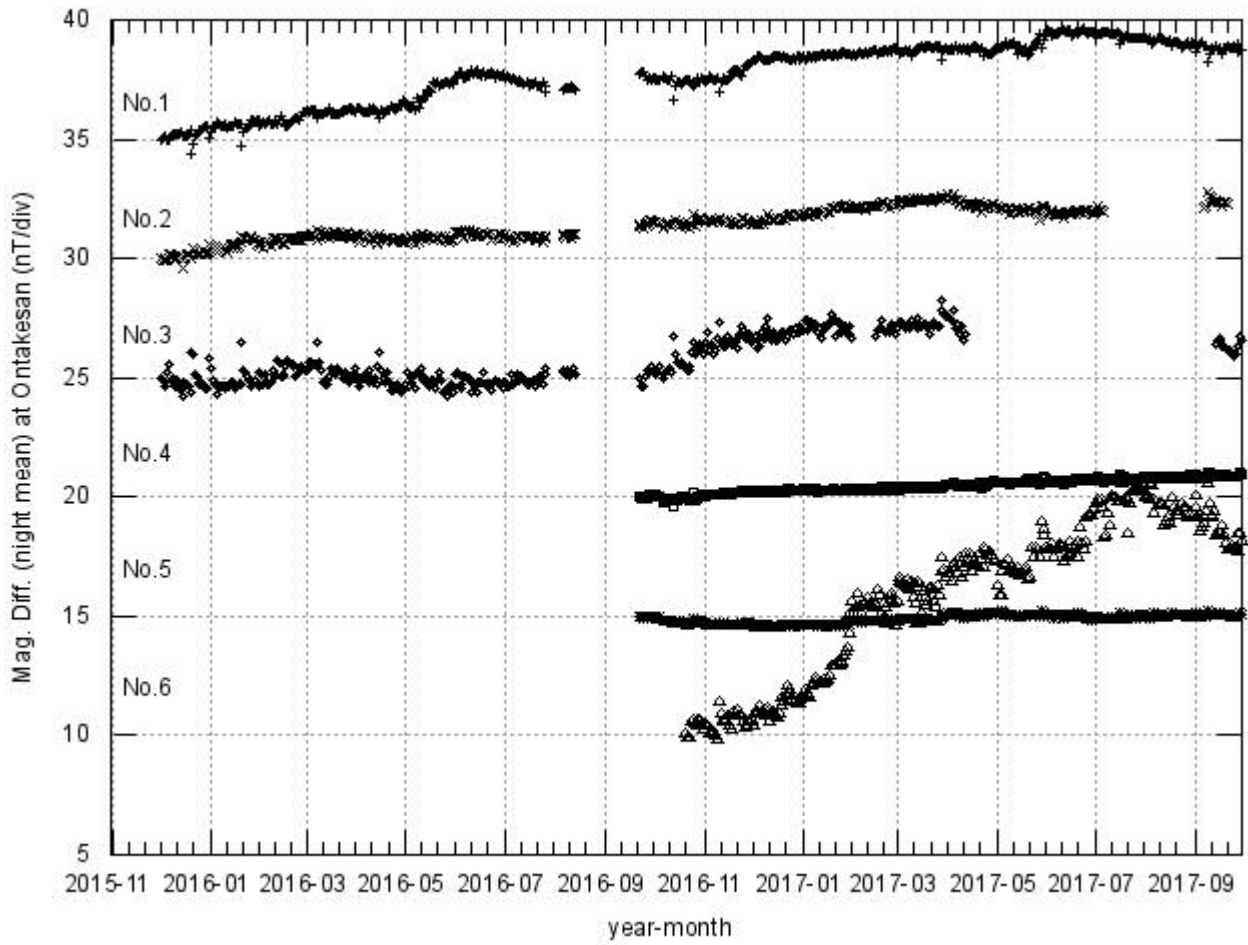
地獄谷火口周辺のONT_04, ONT_05観測点では全磁力に変化はなく、地獄谷火口の熱的状态はほぼ一定の状態を保っていると考えられる。ONT_06観測点で2017年7月半ば頃まで見られた全磁力の増加はその後減少しつつあり、全体的な増加傾向に年周変化が重畳しているようであるが、増加の原因についてはよくわからない。



第1図 全磁力連続観測点 (ONT_01~06) の配置図 (この地図の作成には国土地理院の電子地図 (電子国土 Web サービス) を使用した)。

Fig.1 Location map of continuous observation stations for geomagnetic total intensity.

* 2017年12月1日受付



第2図 全磁力連続観測点 ONT_01~06 (図では No. 1~6 と表示) における参照点との全磁力差の夜間平均値 (2015年12月~2017年9月30日)。

Fig.2 Daily mean differences of the night time geomagnetic total intensity between the continuous observation stations ONT_01~06 (denoted as No.1~6) and the reference station from December 2015 to September 30, 2017.